

宮城県感染症発生動向調査情報

平成31年4月4日発行

2019.3.25～2019.3.31 ー第13週ー

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第10週	第11週	第12週	第13週
水痘	6 1.20	1 0.10			1 0.33	1 0.20	3 1.50	15 0.56	27 0.46	447	○	レ	○	○
流行性耳下腺炎		1 0.10			1 0.33			1 0.04	3 0.05	51				
感染性胃腸炎	25 5.00	27 2.70	8 1.60	11 5.50	13 4.33	25 5.00		152 5.63	261 4.42	3,974	◎	◎	◎	◎
手足口病			3 0.60						3 0.05	71				
伝染性紅斑	4 0.80	12 1.20	2 0.40		2 0.67	13 2.60	1 0.50	18 0.67	52 0.88	1,834	◎	◎	◎	◎
突発性発しん		3 0.30	5 1.00		2 0.67	1 0.20	1 0.50	12 0.44	24 0.41	279	レ		○	レ
ヘルパンギーナ									0 0.00	7				
インフルエンザ	42 5.25	34 2.27	54 6.75	12 4.00	9 1.80	51 6.38	3 0.75	118 2.68	323 3.40	28,926	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱		3 0.30		2 1.00		2 0.40		4 0.15	11 0.19	171				
流行性角結膜炎		1 0.33						2 0.33	3 0.25	39				
急性出血性結膜炎									0 0.00	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26 5.20	15 1.50	8 1.60	5 2.50	1 0.33	47 9.40		58 2.15	160 2.71	2,519	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00					1 0.08	58				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症			1 0.20					23 0.85	24 0.41	303				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1 1.00					1 0.20	2 0.17	4				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		4				1	1						
	川崎病							1						
	不明発しん症							3						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 11例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 女性1名
塩釜管内 女性1名
仙南管内 男性1名(第11週)、女性2名(第11週)
仙台管内 女性1名
結核(無症状病原体保有者)
大崎管内 男性2名、女性2名
仙南管内 女性2名(第11週)
仙台管内 男性1名、女児1名*

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

塩釜管内 男性1名
仙台管内 男性1名(第12週)、男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
石巻管内 女性1名(第12週)、男性1名
仙南管内 女性1名
梅毒
仙台管内 男性2名
百日咳
塩釜管内 男性1名
気仙沼管内 男性1名、男児1名*、女児1名*
仙台管内 女性1名

※男児、女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]
仙南、気仙沼管内で注意報レベルを継続中です。
[伝染性紅斑]
塩釜、石巻管内で警報レベルを継続中です。
[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より
仙南管内 第13週採取分 ノロウイルスGⅡ群 3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第10週採取分 (3.4～3.10)	第11週採取分 (3.11～3.17)	第12週採取分 (3.18～3.24)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	0件	3件	4件
インフルエンザウイルスA(H3)★	4件	7件	3件
インフルエンザウイルスB(ヒクトリア系統)	1件	0件	1件
RSウイルス	0件	1件	1件
ヒトメタニューモウイルス	0件	1件	1件

★インフルエンザウイルスA(H3)は、血球凝集性が非常に低く、型同定が難しい状況です。そのためA(H3)は、第2週検体より、免疫学的にA型が確認され、かつ血球凝集が陰性の検体を、暫定的にA(H3)と報告しています。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

患者報告数は9週連続で減少し、県内全域では注意報レベルの10人を下回りましたが、未だ警報は発令中です。引き続き感染予防のため、帰宅時の手洗いの徹底、咳エチケットの実施、加湿器の使用など積極的な対策に努めましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

